



じどうしつだより

12月号 No.477

阿久比町立図書館

48-6231

2025.12.1(月)



MERRY CHRISTMAS!!

🎁 クリスマスの本 🎁

『クリスマスのぼうけん』 絵本 933 フ

マリー・ヴォイト 作・絵 俵万智 訳



『はじめてのクリスマス』 絵本 933 ス

マック・バーネット 文

シドニー・スミス 絵 なかがわちひろ 訳



『雪だるまルートヴィッヒのねがいごと』

レーロ・トウンガル 文 絵本 993 ル

レジーナ・ルック・トゥーンペレ 絵

塩崎香織 訳



『サンタクロースの子どもたち』

ながしまひろみ 著

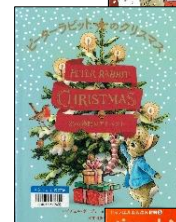
児童 913 ナ



『ピーターラビットのクリスマス』

レイチェル・ボーデン 文

長友恵子 訳 児童 933 ホ



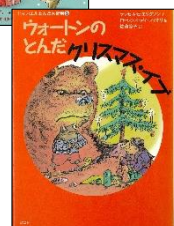
『ウォートンのとんだクリスマス・イブ』

ラッセル・E・エリクソン 作

児童 933 エ

ローレンス・ディ・フィオリ 絵

佐藤凉子 訳



『もりで いちばんの クリスマスツリー』 絵本 913 イ

いりやまさとし 著

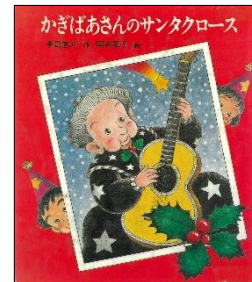
だれのクリスマスツリーが いちばん
すてきか、ふくろうじいさんに きめて
もらうことにした もりのどうぶつたち。
ふくろうじいさんに ほめてもらおうと、
むちゅうで ツリーをつくりはじめますが…。



『かぎばあさんのサンタクロース』 児童 913 テ

手島悠介 作 岡本颯子 絵

信は、仲よしの緑の弟の創が病気で
入院中のため、茂おじさんにサンタの
アルバイトをたのみました。ところが、
茂おじさんのサンタさんと、どろぼうの
サンタさんがはちあわせしてしまい…。



『サンタさんをつかまえろ!』 絵本 933 ワ

ジーン・リーガン 文 いけださちこ 訳

リー・ワイルディッシュ 絵

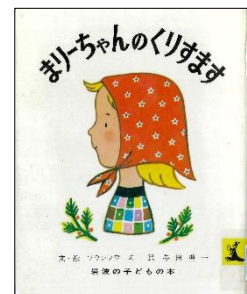
ずーっと ずーっと たのしみに まって
いた クリスマスイブが とうとう やって
きた。サンタさんをつかまえるために
いろいろ かんがえて おかなくちゃ!
じゅんぴするものは…。



『まりーちゃんのくりすます』 児童 933 フ

フランソワーズ 文・絵 与田準一 訳

まりーちゃんは、クリスマスを知らない
ひつじのぱたぼんに、サンタクロースが
プレゼントを持ってきてくれることを
おしえました。でも、ぱたぼんは、くつが
ぬげないから、プレゼントはもらえないと
かなしみます。



おはなし会

土・日・しゅく日
ごご 2:30~



展示ホール



読書感想画文作品展
【小学校高学年・中学校】
11/18(火)~12/4(木)

阿久比中学校作品展
12/6(土)~1/13(火)



年末年始のおやすみ

12/28(日)~1/5(月)

返却はブックポストへ!



あたらしい本

『からだたんけんれっしや かぜをやっつけろ!』

濱田真理 文 大橋慶子 絵

絵本 493 オ

ウイルスにやられて かぜをひいてしまった おとこのこは、かぜをひくとなんで からだがしんどくなるのかをするために、おもちゃのれっしやにのって、からだのなかへ…。



『ミッフィーとはじめてのアート』

絵本 704 フ

ディック・ブルーナ 絵

アンリ・マティスのきりえや パブロ・ピカソのあぶらえなどを、ミッフィーのえとくらべながら しょうかいします。ミッフィーといっしょに アートをみるたびにですよ!

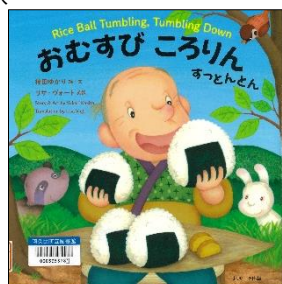


『おむすびころりん すつとんとん』

絵本 913 カ

柿田ゆかり 絵・文 リサ・ヴォート 英訳

やまへでかけた じいさまが、おひるにばあさまの おむすびを たべようとしたら、おむすびが ころころころがってあなのなかへ…。にほんごとえいごでおはなしをよむことができます。



『ほしぞらのたからもの』

絵本 913 ト

豊福まきこ 作

ネコだけがすむ ネコのむら。まいにちさかなをつつて、ことりをおいかけ、ねずみをさがして はしりまわる。あるひおれは、ともだちが ことりやさかなをかわいがっているのを しってしまい…。



『うさぎのふるひ』

絵本 953 テ

ティエホウ 作 山本萌 訳

とてもとても さむいあさ、まどのそとをみた アレックスは、そらから ゆきのように うさぎがふっているのを見て、びっくり。アレックスは、もっとちかくでみてみたいと、いそいでコートをきて そとにとびだしました。

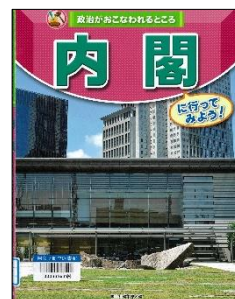


『内閣に行ってみよう!』

児童 317 コ

国土社編集部 編

国会での話し合いによってつくられた法律や予算にもとづいて、国民のために実際に行政の仕事を進めていく機関である内閣。多くの写真と簡潔な解説で、政治について学べます。



『本当はスゴい ばっちいもの研究所』

児童 491 サ

坂井建雄 監修 編集室オナリ 編著

うんちはどうしてくさいの? 耳そうじはしなくてもいいって本当? 「体から出るばっちいもの」について、みんなが気になるギモンを解き明かしながら、体のしくみを研究しよう。

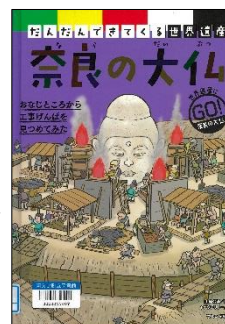


『だんだんできてくる世界遺産① 奈良の大仏』

児童 520 タ

山岸公基 監修 イケウチリリー 絵

1300年ほど前、すべてのものの幸福を願ってつくられた「奈良の大仏」さま。人力がおもな時代につくられた「奈良の大仏」さまが、だんだんできてくるようすを定点で見つめてイラストで紹介します。



『聞こえない羽音』

児童 913 フ

舟崎泉美 作

小学生のころに難聴になった花音は、授業についていけず、友だちとうまくいけなくなり、大好きなバドミントンも諦めた。そんな中、中途失聴者交流会に参加した花音は、デフバドミントンに出会い…。



『ちいさなクリスマスツリー』

児童 933 ウ

アーシュラ・モリー・ウィリアムズ 作

尾崎愛子 訳 嶽まいこ 絵

貧しい農家のお父さんが子どもたちのために、ちいさなもみの木を見つけてきました。でも、飾るものはクッキーしかありません。もみの木は、このやさしい家族を喜ばせたいと、きらきら光る飾りをさがしに、夜の森へとかけ出します。

